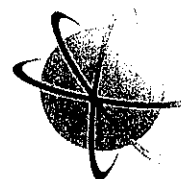


Japan Generic Medicines Association

# JGGA NEWS



2009年(平成21年)10月 19号

## CONTENTS

---

- トピックス
    - どうなる後発医薬品使用促進策 ..... 1
  - リレー随想 (久保 一雄) ..... 3
  - お知らせ
    - 平成21年度 営業所課長研修会開催のご案内 ..... 5
    - 第39回日本病院薬剤師会学術大会関東ブロック会 ..... 5
  - 活動案内 ..... 6
-



## どうなる後発医薬品使用促進策

民主、社民、国民新の3党連立による鳩山新内閣が始動した。新内閣は後発医薬品使用促進の環境整備に取り組む方針を掲げているが、自公政権が打ち出した数量シェア30%以上の目標の取り扱いを含め、数値目標には一切言及していない。新内閣は後発医薬品使用促進に具体的にどのようなスタンスで臨むのか。後発医薬品業界関係者は固唾をのんで見守っている。

自公政権下では、2012年度までに後発医薬品の数量シェアを30%以上に拡大する目標を掲げ使用促進策を積極的に打ち出してきた。後発医薬品に不安を持つ医師や患者が依然としており、後発医薬品使用がなかなか思うように進んでいないことなどから、厚生労働省は政権交代前には、10年度診療報酬改定で、医療機関への後発医薬品使用促進に関するインセンティブのほか、後発医薬品調剤体制加算の算定要件の見直し、処方せん受け付け時の後発医薬品の説明を評価する仕組みなどを検討する考えを示唆していた。ただ政権が交代したことから、これら見直しが次期改定に向けて議論されるかどうかは不透明な状況となってきた。

新内閣はマニフェストともに発表した政策集で、後発医薬品の普及に向けた環境整備に取り組む方針を掲げている。「後発医薬品は先発医薬品と同等との評価を得ているが、厳密な意味での比較対象試験は不十分」との考えから、厚生労働科学研究や国立病院機構などで後発医薬品の有効性や安全性について確認するための臨床試験の実施を推進する見通し。また薬局で後発医薬品が処方された場合に、その情報が医師や医療機関に確実にフィードバックされる体制も目指す。ただ政策集では、後発医薬品使用促進の数値目標などには一切触れていない。

新内閣は政策決定を政府に一元化する方針で、大臣、副大臣、政務官の5人が「政務三役会議」で政策案を策定し、閣議を経て政策を決める仕組みにする。三役会議のメンバーの考えが今後の政策を大きく左右するとみられるが、現時

点では長妻昭厚労相をはじめ5人とも、後発医薬品使用促進には言及していない。医療分野の政策を担当する足立信也政務官は就任前の取材で、「われわれは2025年に数量シェアを50%にして薬剤費を約1兆円削減するという目標を06年に掲げるなど以前から使用促進の必要性を訴えている。(政権交代が実現した後も)使用促進に取り組んでいきたい」としていたが、就任後は後発医薬品についてはまだ語っていない。

新内閣では、政府に参画していない議員の意見も政策に反映できるよう、国会の各委員会に所属する与党議員らをメンバーとする「各省政策会議」を設置し、副大臣と政務官に提案できるようにする方針。そのため政府外の議員の意見も改革議論に影響を与える可能性がある。民主党内には、後発医薬品使用促進に理解を示す声もある一方、強く反対している議員も一部おり、党内でも意見は統一されていない。

厚生労働省内には、「政権交代後も後発医薬品使用促進の流れは大きく変わらないと思うが、品質確保などの取り組みが強化される可能性もあるのではないか」との見方もある。



## 還暦同窓会と小倉祇園太鼓

宇治製薬株式会社

久保一雄

1951年1月(昭和26年)福岡県小倉市、現在は北九州市小倉北区出身。

まさしく「アラ還」世代、戦後のベビーブームの第二弾のような状況で、出身校は小学校6クラス約260名、中学校13クラス約550名、高校に至っては19クラス一学年1500名のマンモス男子校。

高校卒業後、東京の私大文系へ進みましたが、子供の頃から無法松で有名になった「小倉祇園太鼓\*」で太鼓を叩き、卒業まで毎夏帰省し(祇園太鼓競演会)に出場していました。

その後は親類や友人、知人の結婚披露宴の余興に叩くくらいで最近はずちも握っていませんが「小倉祇園祭」も近年人出に翳りがでていりやに聞きさみしい思いをしています。

さて、小学校6年時のクラスは6名ずつの班で構成されており、他の班は男女混成なのですが我々悪童6名は身体が大きいにも関わらず男子のみで担任の正面一面に配置され、6名それぞれ個性的で、成績上位二名、中位二名、その他二名とバランス良く構成され、上位の理系得意のA君はノーベル賞輩出のN大物理から新聞社東京本社編集のNo. 2に。

文系得意B君はW大政経で在学時からヒット曲のあるフォークソンググループのメンバーから音楽関係の会社の役員で、数年前にもCDを発売したベースの達人。

C君は地元で就職、在住。

D君は東京からの転校生でクラスで唯一標準語を操り、当時から体格に恵まれ、K大相撲部で活躍。

E君のみ行方不明であらゆる伝手を駆使し捜索中。

数年前から人恋しい年代となり、京都宇治にて単身赴任中の私は上京のた

び、A、B君と居酒屋、フォークソングライブハウスにてプチ同窓会を開き、東京、神奈川在住のミセス&ミス、時には小倉からはせ参じるミセスと楽しいひと時をすごしています。

その集まりの中で、現在約50名が登録されている関東地区の幹事を引き受ける羽目になり、来年3月誰もが還暦を迎える前に、小倉で約150名の卒業生と5名の先生の臨席を仰ぎ「還暦同窓会」を開催すべく準備を進めているところです。

まだ所在の分からない友を探しつつ・・・。

47年ぶりに再会できる友にも会えるやに、また小2のときに転校した、かつての仲間の参加も予定され、残念ながら若くして天国に旅立った二名の太鼓仲間のご冥福を祈りつつ「還暦万歳」を！

\*「小倉祇園太鼓」……小倉の街は七月にはいと、いたるところで、太鼓の勇ましい音が響き、夏の暑さとあいまって街全体が熱気につつまれる。

京都の祇園祭を取り入れたもので、1617年、小倉城を築城した細川 忠興が無病息災を祈るとともに、城下町繁栄のひとつとして始まったとされている(小倉出身の作家：劉 寒吉氏)

太鼓は珍しい両面打ち二台四名とジャンガラ二名が基本構成。

原則や基本を崩さない範囲で各人各様工夫を凝らし、「親から子へ、町内の先輩から後輩」へ伝えられ、そこに流儀がうまれることになっている。

福岡県指定無形民族文化財

次号は、大蔵製菓株式会社の石倉会長にお願いします。

## お知らせ

### ☆ 平成21年度 営業所課長研修会開催のご案内

医療用医薬品製造販売業公正取引協議会では例年通り、営業の第一線で活躍される営業所課長の方々を対象に営業所課長研修会を開催します。

平成21年度は新たに熊本会場も加わり、昨年より1会場多い全国8支部21会場にて10月16日～11月20日の間で開催します。

今年の研修会は、第一部は規約違反事案を共有し違反リスクの低減を目的として「規約違反は何故なくなるか」をテーマに行います。また第2部の事例研修では、営業活動に関する様々な事例に対し、公正競争規約上の判断について解説します。

つきましては、当GE協会加盟の各社におきましては、営業所課長の皆様の積極的な参加をお願いします。

なお、開催日時および会場については、平成21年7月24日発出の「医公協第09-05号 営業所課長研修会のご案内」にて確認してください。

### ☆ 第39回日本病院薬剤師会学術大会関東ブロック会

開催日：2009年8月29日(土)12:00～18:00、30日(日)9:00～16:00

場 所：長野ビッグハット1F「アリーナ」(長野市若里3-22-2)

当イベントでは、最新の情報をポスター展示すると共に、各種啓発・説明資料を500セット用意し全て配布完了いたしました。

資料配付の際には、ジェネリック医薬品に関する専門的な質問の他、アクションプログラムへの対応状況並びにさらなる取り組みについて質問が多く寄せられ、適宜対応いたしました。



次回は、来年8月28～29日に開催される予定となっております。

展示会の実施状況につきましては、第39回日本病院薬剤師会学術大会関東ブロック会HPをご覧ください。⇒ <http://www.nagano-kanburo39.org/>



## &lt;日誌&gt;

9月 3日	環境委員会	日本ジェネリック製薬協会会議室
9月10日	薬事関連委員連絡会	東京八重洲ホール会議室
"	総務委員会総務部会	日本ジェネリック製薬協会会議室
9月11日	「情報提供システム」運用説明会	東京八重洲ホール会議室
"	流通適正化委員会	日本ジェネリック製薬協会会議室
9月16日	安全性委員会	東京八重洲ホール会議室
"	薬制委員会全体会議	"
9月17日	常任理事会	新大阪ワシントンホテルプラザ会議室
"	理事会	"
9月24日	信頼性向上プロジェクト全体会議	東京八重洲ホール会議室

## &lt;今月の予定&gt;

10月 1日	くすり相談委員会	東京八重洲ホール会議室
10月 8日	総務委員会総務部会	日本ジェネリック製薬協会会議室
10月15日	常任理事会	"
"	理事会	"
10月16日	製剤研究会	"
10月19日	薬事関連委員連絡会	"
10月22日	薬制委員会通知検討部会	"
10月30日	薬価委員会	東京薬事協会会議室

## /編/集/後/記/

私の故郷の隣町に美濃市という千三百年の伝統を誇る美濃和紙で知られた町があります。人口はわずか2万4千人足らずですが、最近まで盛んだった市町村合併の折、周りの市町村からの誘いにも頑なに合併を拒みました。

“うだつ”の町並みで町興しをしたとのことで夏の終わりに三十数年振りに訪れてみました。第三セクター方式の長良川鉄道で美濃市駅下車して十数分歩くと、江戸時代にタイムスリップしたかのような整然とした商家の町並みに出会いました。“うだつ”とは、隣の屋根との境に小屋根を設けた防火壁のことで、和紙の集散地として栄えた江戸時代中期の頃からその防火壁の高さ、豪華さを富の象徴として競うようになったとのこと。裕福な家しか“うだつ”を造ることができなかったため、庶民の願望から“うだつを上げる・うだつが上がらない”の言葉もできました。

今から十数年前の町興し事業の際に、日本一の“うだつ”の町並みを“売り”こもうということで、行政と市民が協力して、町並みを“うだつ”の商家に合わせ統一した色調・景観とし、また、秋の夜には“うだつ”の町並みの中で美しく灯る美濃和紙を使った明かりのオブジェとのコラボレーションで、味わい深い観光地となっています。

新政権によるジェネリック医薬品促進策の流れがどのようになるのかいささか不透明であります。美濃市の町興し事業と同様、JGA会員各社毎の努力だけでなく、会員各社が一丸となりジェネリック業界の発展のための更なる努力が求められる時です。(M. Y)

## ■編集

日本ジェネリック製薬協会  
総務委員会広報部会

## ■発行

日本ジェネリック製薬協会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-3-4

日本橋本町ビル7F

TEL:03-3279-1890 FAX:03-3241-2978

URL:www.jga.gr.jp